

東京工業大学リベラルアーツ研究教育院
シンポジウム2019

勝海舟と 新しい時代



日時：6月20日（木） 18時～20時（開場17時30分）

場所：東京工業大学大岡山キャンパス

西9号館2階デジタル多目的ホール

対象：本学学生、教職員、一般

<講師>

中島岳志（本学教授 政治学）

福留真紀（本学准教授 日本近世史）

町田達彦（大田区観光・国際都市部 スポーツ・文化担当部長）

入場無料 予約不要 定員200名（先着順）



勝海舟夫妻の墓 洗足池公園内

勝海舟は、幕末の動乱期、江戸へと迫る新政府軍の西郷隆盛と江戸城明け渡しの交渉をした幕臣として知られています。交渉のため池上本門寺に赴いた海舟は、洗足池周辺の景色を気に入り、のちに別荘を構えました。いま海舟の墓は洗足池のほとりに建っています。

このような勝海舟ゆかりの地に、いま記念館の開設準備が進んでいます。東京工業大学では、記念館のオープンに先立って、勝海舟をめぐるシンポジウムを企画いたしました。本学の福留真紀准教授（日本近世史）が、幕末に海舟が果たした役割を検証し、中島岳志教授（政治学）が、明治以降、海舟がどのように語られてきたかを考察します。また、大田区から観光・国際都市部のスポーツ・文化担当部長の町田達彦氏をお招きして、新設される勝海舟記念館についてお話しいただきます。令和という新しい時代を迎える今年、江戸から明治への激動期に生きた海舟の足跡を顧みることは大きなヒントになるでしょう。ぜひ足をお運びください。

場所：東京工業大学大岡山キャンパス
西9号館2階デジタル多目的ホール
(目黒線、大井町線大岡山駅より徒歩5分)

主催：東京工業大学リベラルアーツ研究教育院
大岡山地区まちづくり協議会

後援：大田区

問合せ先：リベラルアーツ研究教育院文系教養事務
電話 03-5734-7689 (平日9時30分～16時)
e-mail ilasym@ila.titech.ac.jp

